

MEIBI NEWS

024

2021.6



2021年名備運輸は おかげさまで 創立50周年を迎えました!

50th
Anniversary

50周年記念トラック完成

2021年4月13日、メイビは創立50周年を迎えました。この周年事業を社会福祉に役立たせたいとの想いから、社会福祉法人あいち清光会様ご協力のもと、「50周年記念トラック」を製作しました。このトラックには、障がい者の方々が描いたイラストを採用。

(メイビのために描いてくれたオリジナル作品です!) あたたかいイラストの数々は、トラックを目にする地域の皆さまへ優しい気持ちをお届けできると信じています。50周年記念トラックは小牧市を中心に走行していますので、ぜひご覧ください。

アートを通じて、 障がいを持っている方の社会参加を応援!



①メイビのために描いてくれたイラストです。
②社会福祉法人あいち清光会の皆さま。

イラストを描いてくれた社会福祉法人あいち清光会の皆様に、50周年記念トラックをお披露目しました。「大きい絵になって嬉しかった」「絵を描いて楽しかった。また描きます」「びっくりした!毎日セントレアまで走っているなんて嬉しい」と感想をいただきました。



ふりかえり コラム

昭和・平成・令和を走る

メイビトラック



昭和
(創業当時)

メイビの黎明期、トラックのボディカラーは茶色でした。



平成
(中期)



平成
(初期)

時代を感じるトラックの“顔”に注目!



令和

各時代と共にメイビトラックも進化してきました。



ごあいさつ

名備運輸は4月で創立50周年を迎えることができました。これもひとえに皆様方のご支援の賜物と深く感謝しております。世界はCovid19の影響を受け大きな時代の転換期に入っています。アフターコロナを見据え、弊社が打ち出す政策は『メイビ村構想』です。それは、働きやすい環境、雇用機会の確保、社会貢献活動を通して、メイビに関わる方々に安心を与えられる村社

会のような会社を創るというものです。まさに不易流行の精神で、スタッフ一同決意も新たに、より一層努力してまいります。これからも今まで同様、変わらぬご厚情を賜りますようお願いいたします。

代表取締役
丸川 靖彦



名備運輸 50年の歩み

これまでの歩みの振り返りと
新しい挑戦や取り組みを
ご紹介いたします

Episode 1 はじまりは自宅の一角から



昭和46年4月13日、メイビは産声をあげました。自宅を事務所にして、社員数名でのスタート。丸川 得二(創業者)は当時のことを「苦労を覚悟と共に、希望と夢を持つてのスタートだった」と書き残しています。しかし、オイルショックなど日本経済が不安定だったなか、紆余曲折を重ねた黎明期でした。



①②創業時は自宅が事務所でした。③当時の集合写真。有志数名が集い、名備運輸は生まれました。

Episode 2 夢にまでみた！「社有の土地に社有の建物」



昭和48年、現在本社にある倉庫と小さな木造事務所を借り移転。昭和54年に増築するも「大雨が降ると雨漏りして大変だった」と、この事務所を知るスタッフ武知は振り返ります。平成3年、自社の土地を購入。2年後には新社屋が完成。創業者は当時のことを「夢にまで見た、社有の土地に社有の建物を建てるのが実現でき、大変嬉しかった」と書き残しています。



①昭和48年当時の事務所。②昭和54年頃、写真左手にあるのが増築した事務所。③平成5年に完成した社屋。

Episode 4 メイビ“らしさ”を積み上げた10年間

制服のリニューアルを皮切りに、「人を大切に」会社になるための取り組みを始めました。業界で先駆けて「働き方改革」「安全機器の導入」「地域貢献活動」を推進。今でこそ「当たり前」と言われることも、メイビでは10年以上前から力をいれてきたのです。

平成20年～ 「職業人体験」受け入れ



地元中学生が仕事の大切さ・大変さを学ぶ「職業人体験」。毎年、地元中学生の受け入れを行っています。

平成23年～ ボランティア活動



平成23年以降、今も続く、東日本大震災のボランティアがスタート。現在では「絵本読み聞かせボランティア」「NPO法人テラ・ルネッサンス様への寄付といった支援を行っています。

平成26年～ 第1回「安全推進決起大会」開催



全スタッフが参加し、無事故に向けたプレゼン・研修を実施。現在も大切な社内行事として毎年開催。

平成29年～ 本社環境整備



創立50周年の節目にあわせ、約3年かけて本社環境を整備。本社リフォーム、駐車場拡張、自社倉庫・屋根付き駐車場の設置など本社機能を拡充しました。

平成27年～ 「MEIBI NEWS」創刊



平成28年～ こどもミュージアムトラック



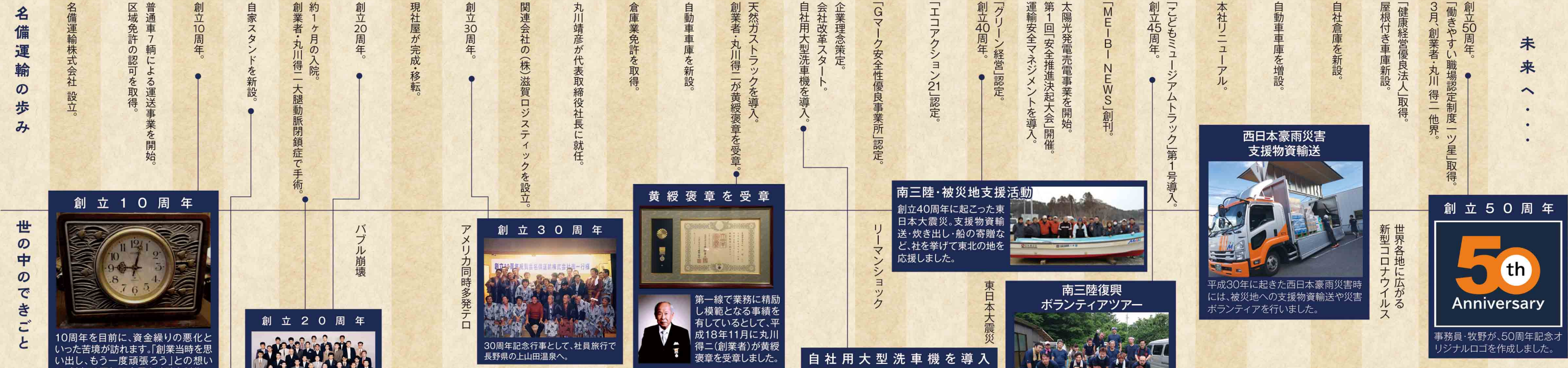
メイビの取り組み・ニュース・会社の行事を新聞にして、ご家族や取引先の皆さまにお届けしています。子どもの絵でトラックをラッピングし、事故抑止に貢献する活動。メイビでは合計10台のこどもミュージアムトラックが活躍中！

令和2年～ 「健康経営」本格始動



全社員が心身ともに健康でイキイキと働ける企業を目指し、「健康経営」を新たにスタートしました。

年号	昭和46年	昭和48年	昭和56年	昭和60年	昭和62年	平成3年	平成5年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成22年	平成23年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成31年	令和元年	令和2年	令和3年
----	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	------



世の中のできごと

創立10周年

10周年を目前に、資金繰りの悪化といった苦境が訪れます。「創業当時を思い出し、もう一度頑張ろう」との想いで、創立10周年記念置き時計を制作。

創立20周年

バブル崩壊

創立30周年

アメリカ同時多発テロ

黄綬褒章を受章

第一線で業務に精励し模範となる業績を有しているとして、平成18年11月に丸川得二(創業者)が黄綬褒章を受章しました。

南三陸・被災地支援活動

創立40周年に起こった東日本大震災。支援物資輸送・炊き出し・船の寄贈など、社を挙げて東北の地を応援しました。

南三陸復興ボランティアツアー

創立45周年記念事業として、南三陸復興ボランティアツアーを実施。傷跡の残る南三陸でボランティア活動を行い、地元の皆さまと交流しました。

西日本豪雨災害支援物資輸送

平成30年に起きた西日本豪雨災害時には、被災地への支援物資輸送や災害ボランティアを行いました。

創立50周年

事務員・牧野が、50周年記念オリジナルロゴを作成しました。

自家スタンドを設置

昭和60年6月、資金的に苦しい時期でしたが自家スタンドを設置。災害時でも燃料供給が可能になるなど、将来を見据えて導入へ踏み切りました。

地域貢献活動への芽生え

昭和62年9月、創業者が大腿動脈閉鎖症の手術を受け入院。自身の人生観が変わる転機となりました。退院後は、地域活動に積極的に取り組み始め、今日続く地域貢献活動の礎となっています。

Episode 3 改革の一手だった“制服”

平成15年、丸川靖彦が代表取締役社長に就任。師匠の一言がきっかけで「人を大切にする会社」として成長しなければ会社は残れない」と一念発起し、社内改革へ取り組みます。最初の改革は、見るからに作業着という制服を、洗練されたデザインにガラリと変えたこと。当時は「恥ずかしい」と猛反発が起きましたが、お客様から褒められるようになり、変革への起爆剤となりました。

改革前

平成19年頃

平成23年頃

平成28年頃

令和3年

コーポレートカラーを使った制服へ。当初は社内から大ブーイングでした…(苦笑)

一昔前のドライバーの制服といえば、地味な色の作業着が一般的でした。

オレンジ色の制服が廃番になり…(泣)創立40周年を記念しリニューアル!

創立45周年時の制服。お客様から「カッコいいね」と褒めていたことが多くありました。

創立50周年を記念し、さらなる進化に向けて、制服をリニューアル!

自社用大型洗車機を導入

「車両の清潔さはメイビの価値になる」と信じて、当時は大手しか導入していなかった自社用の大型洗車機を設置。

ふりかえりコラム

メイビはチャレンジを続ける“個性ある”会社

私は昭和57年の入社。当時のメイビは敷地も、今の半分、舗装もされてない状態。古い木造の事務所は、大雨が降ると雨漏りして大変でした。よくある運送会社です。オレンジ色の新しい制服になった時は、正直「恥ずかしい」気持ちもありましたが、社長の「変えていかないとけない」という考えに賛同してました。制服を着ることでメイビの“色”を覚えてもらえたと思います。数々の取り組みが、良い意味で運送会社らしくないメイビの社風を作ってくれました。(もちろん、配車の小回りが効く、突発的な対応も出来るという運送会社としての強みも伸ばしてきました。)今後も色んなことにチャレンジし、個性を伸ばしていく会社であってほしいと思います。

入社当時の武知

取締役部長 武知 智人

Episode 5 未来へ ～「メイビ村」構想

MEIBI村 THE MEIBillage

新ビジョンへ向けてメイビは動き出しました!

今年の「安全推進決起大会」では、創立100周年に向けた新構想を発表しました。「人にやさしい物流」の先にある、人に安心を与えられるコミュニティ(メイビ村)の実現です。丸川(悠)、丸川(翼)、牧野が担となり、企画・構想を練りました。次の進化に向けて、メイビは新しい一歩を踏み出しています!

左から丸川(翼)、丸川(悠)、牧野。

1 取り組み

2021年は「一つの気遣い みんなでやれば大きな力」で発進！ 第8回 安全推進決起大会を開催！



去る5月8日、ルートイングランティア小牧にて「安全推進決起大会」を行いました。この大会は全社員が集まって、新しい年の目標発表、決意表明、表彰を行う大切な行事。今年は創立50周年を記念し、NPO法人テラルネッサンス創設者 鬼丸様の講演会や、新事業構想のお披露目をしました。昨年は規模を縮小しての開催だったため、全社員でこの日を迎えることができ喜びもひとしお。新年度へ向けて、心ひとつに発進することができました。

①2年ぶりに全員が集まれる社内行事となりました。②社員を代表してドライバー・新留が決意表明を宣言。③NPO法人テラルネッサンスさまへ目録を贈呈。

2020年度 受賞者一覧

永年勤続表彰(20年) (〇) 古賀健一 森山秀則 橋茂雄 水野司 服部朝美
永年勤続表彰(10年) (〇) 辰島啓三 木村哲也
無事故表彰(7年) (〇) 広瀬幹彦 高橋俊幸 小島秀仁 清野勝 佐々木誠
無事故表彰(6年) (〇) 水野司 堀尾正則
無事故表彰(5年) (〇) 小垣高廣
無事故表彰(4年) (〇) 宮田和彦
無事故表彰(3年) (〇) 日比竜二 尾関昇宏
無事故表彰(2年) (〇) 古賀健一 木村睦郎
無事故表彰(1年) (〇) 加藤宏典 大栗伸幸 石神成二 山内五男
森山秀則 貝沼長武 星屋誠一 吉田建一
山田英祐 志田恵美子



タイトル賞 (〇) 頭文字M

最優秀賞 (〇) コガンチュウ

最優秀班活動賞 (〇) ウェアハウス

MVP班長賞 (〇) オコン 近藤賢

ありがとう賞 1番たくさん書いた人 (〇) 小島秀仁

ありがとう賞 1番たくさんもらった人 (〇) 新留県二

みんなで頑張った賞 (〇) 頭文字M

頑張った賞 (〇) 小垣高廣 佐々木誠

ベストボディ賞 (〇) 佐々木誠

よく絞った賞 (〇) 篠田修



2 ニュース 家族みんなで遊びに来てね♪ メイビの保養施設 OPEN予定！



今年7月にメイビの保養施設が、福井県敦賀市に完成します。この保養施設は敦賀湾を一望でき、キャンプ・釣り・海水浴を楽しむことができます。完成の際にはあらためてご案内しますので、長期にわたる自粛生活の疲れを癒しに、ご家族で遊びにいらしてください！

(写真上) 完成予想図。キャンプやBBQなど楽しめる施設となっています。(写真下) 施設前に広がる敦賀湾。貸切です！

3 スタッフ紹介 仕事もプライベートも充実しています！



Vol.25
山野 秀雄
Hideo Yamano
ドライバー

子供が大きくなったから、家族でキャンプへ行くことが夢です！

前職では営業を担当していて、休日にも仕事の電話が鳴り、自分の時間がとれずに悩んでいました。私の兄が福岡でドライバーをしていたこともあり、この仕事への興味をわいていた時、知り合いからメイビを紹介され転職を決意しました。前職と比べ、体を動かすことができ、1日があっという間に過ぎます。じつは今年2月に待望の第一子が生まれたのですが、しっかり希望休もとれ、プライベートの時間を大切にできています。今はまだ目の前のことで精一杯ですが、いろんな業務を覚えて、先輩たちのように何でもできるドライバーになりたいです。

今回は「事務員を見た」特別編をお届けします

事務員を見た！

第9回 事務員 牧野、念願の結婚式開催！

私がレポートします。牧野ファンの皆さん、ごめんね〜

昨年2月に入籍した事務員・牧野。約1年の準備期間を経て、今年4月10日に結婚式を行いました。50周年を迎えたメイビにおめでたいニュースです！はてさて、どんな結婚式だったのでしょうか…？



ウェディングドレス姿！



メイビを代表して、お祝いへ行ってきましたよ！



愛猫をモデルにウェルカムボードを作成したそうです。よく見ると「もんちゃん」「ろろちゃん」と名前が描き込まれています。

まとめ

メイビが創立50周年を迎えた年度早々、メイビのマドンナの結婚式があり、とてもおめでたいことです。未長くお幸せにね！

